



NIPPONOPHONE

電氣吹込

ニッポノホン

ワシ印レコード

總目錄

昭和三年十二月

肉声その儘の

DECEMBER 1928

無皆音雜一法製新

會商器音蓄本日社會式株

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

番号	曲名	目次	演奏家
五〇〇一八	オ金	ル式	ボ ア マ ク ス
五〇〇一七	チゴイ	エ婚	ボ ア マ ク ス
五〇〇一六	ユス	子守	藤原義江
五〇〇一五	松新	葉唄	藤原義江
五〇〇一四	紅	ムス子守	藤原義江
五〇〇一三	ア新	アイ生	藤原義江
五〇〇一二	ウ捨	オガの舟	藤原義江
五〇〇一一	麦こ	打のの	藤原義江
五〇〇一〇	こ	唄道	藤原義江
五〇〇〇九	愛	レゴのセ	ボ ア マ ク ス
五〇〇〇八	ミ	スベ、エマ	ボ ア マ ク ス
五〇〇〇七	ロ	ドラ・ド	ボ ア マ ク ス
五〇〇〇六	キ	メヤロ	ボ ア マ ク ス
五〇〇〇五	ナ	イイチモ	ボ ア マ ク ス
五〇〇〇四	シ	エンレ	ボ ア マ ク ス
五〇〇〇三	オ	リナ	ボ ア マ ク ス
五〇〇〇二	シ	エンレ	ボ ア マ ク ス
五〇〇〇一	リ	エンレ	ボ ア マ ク ス
五〇〇	カ	マ	ボ ア マ ク ス

ワシ印レコード 海老茶盤レコード 正價金貳圓也
(昭和三年一月新譜迄) ○△印 文部省推薦

次	目	番号
演俚	端江歌新常清	五〇〇一二
新	唄小	五〇〇一〇
作	唄小	五〇〇〇九
民	唄小	五〇〇〇八
劇	唄小	五〇〇〇七
三	絃主奏樂	五〇〇〇六
八	唄曲	五〇〇〇五
七	唄曲	五〇〇〇四
三	太夫	五〇〇〇三
二	太夫	五〇〇〇二
一	太夫	五〇〇〇一
二	磬	五〇〇〇〇
二	磬	四九九九
二	磬	四九九八
二	磬	四九九七
一	磬	四九九六
一	磬	四九九五
一	磬	四九九四
一	磬	四九九三
一	磬	四九九二
一	磬	四九九一
一	磬	四九九〇
一	磬	四九八九
一	磬	四九八八
一	磬	四九八七
一	磬	四九八六
一	磬	四九八五
一	磬	四九八四
一	磬	四九八三
一	磬	四九八二
一	磬	四九八一
一	磬	四九八〇
一	磬	四九七九
一	磬	四九七八
一	磬	四九七七
一	磬	四九七六
一	磬	四九七五
一	磬	四九七四
一	磬	四九七三
一	磬	四九七二
一	磬	四九七一
一	磬	四九七〇
一	磬	四九六九
一	磬	四九六八
一	磬	四九六七
一	磬	四九七六
一	磬	四九七五
一	磬	四九七四
一	磬	四九七三
一	磬	四九七二
一	磬	四九七一
一	磬	四九七〇
一	磬	四九六九
一	磬	四九六八
一	磬	四九六七
一	磬	四九七六
一	磬	四九七五
一	磬	四九七四
一	磬	四九七三
一	磬	四九七二
一	磬	四九七一
一	磬	四九七〇
一	磬	四九六九
一	磬	四九六八
一	磬	四九六七
一	磬	四九七六
一	磬	四九七五
一	磬	四九七四
一	磬	四九七三
一	磬	四九七二
一	磬	四九七一
一	磬	四九七〇
一	磬	四九六九
一	磬	四九六八
一	磬	四九六七

二五八八	二五八七	二五八六	二五八五	二五八四	二五八三	二五八二	二五八一	二五八〇	二五七九	二五七八	二五七七	二五七六	二五七五	二五七四	二五七三	二五七二	二五七一	二五七〇	二五六九	二五六八
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(平作切腹)	(伊賀越平作)	(住家の段)	(壺坂寺)	(堀川猿廻し)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)	(堀川鳥邊山)
(七)今死ぬる者	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人	(三)お米は一人
胡弓	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線	三味線
鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若	鶴澤友若

義太夫

赤盤レコード

正價金壹圓五拾錢也

五〇〇六	五〇〇七	五〇〇八	五〇〇九	五〇一〇	五〇一一	五〇一二	五〇一三	五〇一四	五〇一五	五〇一六	五〇一七	五〇一八	五〇一九	五〇二〇	五〇二一	五〇二二	五〇二三	五〇二四	五〇二五	五〇二六
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)	(去る程に)
吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏	吉住小三藏

長

常磐津

演

劇

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

一五〇八七	同	忠臣藏八段目	(一)浮世とは (二)心ざす	竹本 源太夫
一五〇八六	同	同	(三)縁を結ばせ (四)七里の渡し帆 (五)同じ船も (六)どれどれ	竹本 源太夫
一五〇八五	同	同	(三)男も肌は (四)イエノ大では	竹本 源太夫
一六三〇〇	同	義経千本櫻	(一)戀と忠義 (二)おかし鳥の 初音の旅路	竹本 源太夫
一六三〇一	同	同	(三)調べ綾ナす (四)おは鼓と	竹本 源太夫
一六三〇二	同	同	(五)雁と燕は (六)思ひぞ出る	竹本 源太夫
一六三〇三	同	同	(七)刀を拂ふ (八)能登守教經	竹本 源太夫
一五八〇〇	同	鬻仇討	(一)忠孝の身 (二)非人施行	竹本 源太夫
一五八〇一	同	同	(三)一體マア (四)さぞやさぞ	竹本 源太夫
一五八〇二	同	同	(一)御臺若君 (二)あすの夜 (三)半七様の (四)今の思ひに	竹本 源太夫
一五八〇三	同	同	(一)そりや聞えませぬ (二)コリヤヤヤ (三)コレ丹みませ (四)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五七九	同	堀川猿	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八〇	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八一	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八二	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八三	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八四	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八五	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八六	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八七	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八八	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八九	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九〇	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九一	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九二	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九三	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九四	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九五	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九六	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九七	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九八	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九九	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六六〇〇	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

一五〇八七	同	忠臣藏八段目	(一)浮世とは (二)心ざす	竹本 源太夫
一五〇八六	同	同	(三)縁を結ばせ (四)七里の渡し帆 (五)同じ船も (六)どれどれ	竹本 源太夫
一五〇八五	同	同	(三)男も肌は (四)イエノ大では	竹本 源太夫
一六三〇〇	同	義経千本櫻	(一)戀と忠義 (二)おかし鳥の 初音の旅路	竹本 源太夫
一六三〇一	同	同	(三)調べ綾ナす (四)おは鼓と	竹本 源太夫
一六三〇二	同	同	(五)雁と燕は (六)思ひぞ出る	竹本 源太夫
一六三〇三	同	同	(七)刀を拂ふ (八)能登守教經	竹本 源太夫
一五八〇〇	同	鬻仇討	(一)忠孝の身 (二)非人施行	竹本 源太夫
一五八〇一	同	同	(三)一體マア (四)さぞやさぞ	竹本 源太夫
一五八〇二	同	同	(一)御臺若君 (二)あすの夜 (三)半七様の (四)今の思ひに	竹本 源太夫
一五八〇三	同	同	(一)そりや聞えませぬ (二)コリヤヤヤ (三)コレ丹みませ (四)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五七九	同	堀川猿	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八〇	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八一	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八二	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八三	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八四	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八五	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八六	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八七	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八八	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五八九	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九〇	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九一	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九二	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九三	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九四	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九五	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九六	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九七	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九八	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六五九九	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫
一六六〇〇	同	同	(一)コリヤヤヤ (二)コレ丹みませ (三)祝ひ語ふも	竹本 源太夫

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

△一六五九一	同	秋の色種	(一)秋くさの (二)住みつく (三)はしみの (四)虫の合方	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一六五八〇	同	岸の柳	(一)筑波根の (二)君に近江と (三)家根船の (四)寄せては	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一六四四五	同	都鳥	(一)幾代かこゝに (二)川上遠く (三)思ひ思ふて (四)筑波根の	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一六四三四	同	菅浦浴衣	(一)五月雨や (二)飾り兜の (三)それは端午の (四)古代模様の	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一六四三三	同	同	(一)命と腕に (二)纏れを結ぶ (三)たよりくる (四)幾代かこゝに	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一六三三三	同	同	(一)朝日山々を (二)只頼め (三)殿御々々の (四)末はこうぢやに	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一六三二二	同	同	(一)花の外には (二)長朝の響きは (三)櫻々と (四)花の都は	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一六二二二	同	京鹿子娘道成寺	(一)花の外には (二)長朝の響きは (三)櫻々と (四)花の都は	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五九七三	同	同	(一)天に響きて (二)いかに奏開 (三)千代のためし (四)すめるもやすき	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五九七二	同	鶴龜	(一)夫れも陽の (二)天に響きて (三)いかに奏開 (四)すめるもやすき	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

△一五四三三	同	五條橋	(一)夫れ都大路を (二)往來途断えて (三)詰つひらいつ (四)實に鬼神も	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四三二	同	舌出し	(一)おさへく (二)とつばひとへに (三)今目そ (四)天の岩戸の	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四三一	同	吾妻八景	(一)實にゆたかなる (二)目もと美し (三)はるかあなたの (四)松葉かんざし	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四三〇	同	同	(一)忍ぶもじ摺 (二)調べゆかしき (三)松の位より (四)ことしより	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四二九	同	松の緑	(一)うらみかななる (二)うらみて露る (三)萩のしら露 (四)招くすまきに	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四二八	同	蓬萊	(一)うらみかななる (二)うらみて露る (三)萩のしら露 (四)招くすまきに	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四二七	同	同	(一)仕て来いな (二)己れが旦那はな (三)あまよ (四)面白	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四二六	同	賤機帯	(一)名にし吾妻の (二)錦をこゝに (三)浮きてたゞよう (四)狂女にきいて	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四二五	同	同	(一)浮きてたゞよう (二)狂女にきいて (三)緑の橋場の (四)あら心なの	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助
△一五四二四	同	同	(一)沖のかもめの (二)七色の春の景色 (三)八面白の春の景色	芳村 孝次郎 三味線 榎屋 五三郎 同 望月 長之助

Table with columns for numbers (e.g., 一五七二, 一五七三), names (e.g., 松島, 花井お梅), and descriptions. Includes a vertical section labeled '新' (New) and '内' (Inside).

Table with columns for numbers (e.g., 一六四五, 一六四四), names (e.g., 保名, 常磐津), and descriptions. Includes a vertical section labeled '常磐津' (Toyouke).

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

一六〇四三	一六〇〇八	一六〇五三	一六〇八四	一六〇九〇	一六〇七〇	一六〇五八	一六〇二九	一六〇五三	一六〇五三	一六〇四九	一六〇三五	一六〇四〇	一六〇三七	一六〇五五	一六〇七〇	一六〇三〇
琴入安來節	出雲磯節(琴入)	關の五本松節(琴入)	安來節(琴入)	安來節(博多餘り)	安來節(博多餘り)	同	安來節(逸)	博多五本節	安來節(浪花節入)	安來節(博多節入)	安來節(詩吟入)	田植節(琴入)	泥鯨すくひ(琴入)	安來節(秋の夜入)	小原節	安來節(博多節入)
米子	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	大津檢梅奴	直江檢梅香	直江檢梅香	直江檢梅香	米子檢定子	米子檢定子
一六七八	一六八〇	一六七九	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇	一六七〇
安來節(真似入)	安來節(磯原節入)	安來節(友衛入)	茶摘唄(遠州節)	茶採唄(駿河節)	仕上箕ぶし	佐渡おけさ節	佐渡おけさ節	同	同	同	同	同	同	同	同	同
清水糸子	廣谷お萬	廣谷お萬	木野しづ、山田よし	堀井せき、久土ふよし	加瀬澤品井上源七	柴田八藏、松本角平	前島長七、佐野とき	小長井榮吉	松村直吉	清新亭豊子	清新亭つる子	本田外羅志	松前家照子	松前家照子	松前家照子	松前家照子

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

一五七〇	一六〇七五	一六〇六〇	一六〇五七	一六〇六九	一六〇四三	一六〇九一	一七〇五九	一七〇六六	一六九八	一六八三	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇
秋田追分	正調追分(前)	馬方節(尺八連管)	小原節(尺八連管)	正調追分	佐渡おけさ	秋田新おぼこ節(尺八連管)	追	追	江差追分	江差追分	江差追分	江差追分	江差追分	江差追分	江差追分	江差追分
尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥	尺八本多千鳥
一六八三	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇
鳴江	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)	江差追分(前)
尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近	尺八橋お多近

ドーコレ印シワ シホノポツニ

一六九二	一六九三	一六九二	一六九四	一六九三	一六九二	一六九一	一六九〇	一六八八	一六八七	一六八六	一六八五	一六八四	一六八三	一六八二	一六八一	一六八〇	一六七九	一六七八	一六七七	一六七六	一六七五
柏崎お三階節	隱岐追分節	相佐渡お音節	阿波お生樂節	野口雨情作	伊新米山博	どがら本甚田	熊賀の多梅	佐賀の多梅	博多茶家博	照本ぼんた	相馬の豊作	安宅千代	伊平たけ	廣部もゝ子	尺三味線今野貞二	唄佐藤貞子	秋田お小原	秋田お小原	秋田お小原	秋田お小原	秋田お小原
三味線桑山公	關月池酒席梅八	佐々井太あ郎	村田文藏	同三味線三好はつ	徳島花丁字うめ	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博	博多家博

ドーコレ印シワ シホノポツニ

一六八三	一六八二	一六八一	一六八〇	一六七九	一六七八	一六七七	一六七六	一六七五	一六七四	一六七三	一六七二	一六七一	一六七〇	一六六九	一六六八	一六六七	一六六六	一六六五	一六六四	一六六三	一六六二	一六六一	一六六〇	
木下島田	大島田	下大島田	お米山と甚こ	お金山さ	酒田馬甚	磐城平盆踊唄	磯城平盆踊唄	馬子唄	濱ぶし(鹿兒島俚謠)	正調博多節	△一六三六 琴入小原節(字餘り)	△一六〇八 同	小原	安來	松前追分本前	松前追分本前	松前追分本前	松前追分本前	松前追分本前	松前追分本前	松前追分本前	松前追分本前	松前追分本前	松前追分本前
新松ヶ枝力	下田檢香由江	下田檢香山菜江太	石川家美代吉	石川家美代吉	石川家美代吉	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	古川萬治郎	

歌舞伎劇

一七〇二	一七〇一	一七〇〇	一六九九	一六九八	一六九七	一六九六	一六九五	一六九四	一六九三	一六九二	一六九一	一六九〇	一六八九	一六八八	一六八七	一六八六	一六八五	一六八四	一六八三	一六八二	一六八一	一六八〇
津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石	津輕黒石
喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎	喜多島常太郎

一六八〇	一六七九	一六七八	一六七七	一六七六	一六七五	一六七四	一六七三	一六七二	一六七一	一六七〇	一六六九	一六六八	一六六七	一六六六	一六六五	一六六四	一六六三	一六六二	一六六一	一六六〇	一六五九	一六五八
秋お田	荷馬	じよんがら	江差の沖揚	八尾小原	正調小原	大磯漁	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯	磯
佐藤貞子	錦屋たけ	大舟繁三郎	山田青葉	山田青葉	山田青葉	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連	大洗藝妓連

ド-コレ印シワ ンホノポツニ

Table with columns for actor names (e.g., 毛, 對伽羅), titles (e.g., 剃), and locations (e.g., 舟潭松). Includes a '新派劇' (New School Drama) section at the bottom left.

ド-コレ印シワ ンホノポツニ

Table with columns for actor names (e.g., 藤, 勸), titles (e.g., 宗清離座敷の場), and locations (e.g., 中村). Includes a '新派劇' (New School Drama) section at the bottom left.

一六三三 不 如 歸	一六四二 噫 無 情 (二枚)	一六三三 板 割 淺 太 郎 (二枚)	一六八二 忠 臣 藏 (二枚)	一六八五 清 水 の 血 煙 (二枚)	一六九六 軍 神 橋 中 佐 (二枚)	一七九二 國 定 忠 次 (二枚)	一六九三 蔚 山 沖 の 海 戰 (二枚)	一六九七 轉 落	一六九七 淚 (二枚)	一六九八 沈 黙 (二枚)	一七〇〇 ユニバーサル映畫 アングル・トムス・ ケビン (二枚)	一七〇四 フオックス映畫 サントライズ (二枚)	一七〇四 秋篠珊次郎原作 影武 (二枚)	一六五七 次郎長外傳 荒神 (二枚)	一六三六 美代吉殺し (二枚)
	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團

一六三三 清 水 次 郎 長	一六四二 青木綠園原作 亂闘の巷 (二枚)	一六三三 夕 立 勘 五 郎 (二枚)	一六四三 愛 し の 吾 子	一六四四 旅 役 者 (二枚)	一六四六 松井千枝子原作 春の雨 (二枚)	一六四六 江 戸 三 國 志 (二枚)	一六四七 常 陸 丸 (二枚)	一六四七 鞍 馬 天 狗 (二枚)	一六四七 白 虎 隊 (二枚)
月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團	月岡秀秀合奏團

一七〇〇 歌劇・劇歌	一七〇〇 フオックス映畫 第七天の唄 四人の息子の唄
故松井須磨子	唄 天野喜久代 レット・エンド・ホワ イト ジャズバンド

一五八八 酒 中 日 宅 の 場 (一)	一五八九 同 (八雲小學校 門前の場) (三)	一五七四 支那劇	一五四五 紅 線 盜 施	一五四七 天 女 錦 散 花 亭	一五四七 廉 妃 醉 酒 楓	一五四七 貴 月 雪	一五四七 六	一六九二 益田太郎冠者氏作 虹 (和製支那劇)
井上正太郎	英島春郎	武田三郎	民名優 蘭芳	藤村嘉久	東田房久	村田美禰	帝劇女子音楽部員	柳田嘉七

一五八八 紅 燈 赤 坂 情 話 (二枚)	一五九一 尾崎紅葉原作 金色夜叉 (二枚)	一五九二 己 が 罪 (二枚)	一五九二 椿 姫 (二枚)	一五九二 菊地寛原作 慈悲心鳥 (二枚)	一五九二 不 如 歸 (二枚)	一五九二 淺 草 行 進 曲 (二枚)
諸波口雪子	筑波口雪子	筑波口雪子	筑波口雪子	筑波口雪子	筑波口雪子	筑波口雪子

一五八八 水 兵 の 母 (二枚)	一五八八 松居松翁先生原作 乃木將軍 (旅順口の巻) (二枚)	一五八八 軍神 廣瀬中佐 (二枚)
熊岡天合奏團	熊岡天合奏團	熊岡天合奏團

△一五七四 六	△一五八五 越後獅子(同)	△一六八四 八段の調(同)	△一六三六 松竹梅(二枚)	△一六九四 四季の調べ	△一五四五 四季の遊び(二枚)	△一六七六 楓の花(生田流)	△一六八七 常磐の色	△一七〇五 生田流明治松竹梅	△一六九九 六
△一五五七 櫻間奏水車曲	△一五六三 谷間奏水車曲	△一五五五 秋の調(二枚)	△一五五三 清	△一五三六 水	△一五三六 樂	新日本音楽			
宮城晴風他	吉田晴風他				高米橋川文子				

△一五九八 春のおとづれ	△一五六九 落葉の踊	△一六八五 湖邊の夕	△一六七九 春の夜(二枚)	△一六九八 春の夜(二枚)	△一六〇八 コセスキモれスイ	△一六五〇 小川の守ほと	△一六二六 祈かも唄り	△一六〇三 春田の一曲(二枚)	△一五九四 春信の一曲(二枚)
宮城晴風他	宮城晴風他	宮城晴風他	永井郁子	永井郁子	宮城晴風他	吉田晴風	吉田晴風	伶明音楽會々員	伶明音楽會々員

尺八

都山流尺八

△一五八四 若菜(連管)	△一五八四 千鳥(同)	△一五八四 寒月(同)	△一五八四 六	△一五八四 松竹梅
宗家小池玲山	宗家小池玲山	宗家小池玲山	宗家小池玲山	宗家小池玲山

△一七〇二 新内前びき	△一六九三 野新緑内花流	△一六八八 春の緑内花流	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八
宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮

△一七〇二 野新緑内花流	△一六九三 野新緑内花流	△一六八八 春の緑内花流	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八	△一六八三 吾妻の進八
宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮	宮田東峰指揮

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

一五八八	同	(七)わればこのまゝ (八)これより前に	宗家故永田錦心
一五七三	同	(五)許せ軍曹 (六)友と頼みし	
一五七三	同	(三)かゝる勇猛の (四)無念ながら	
一五七二	橋大隊長	(一)奥大將の (二)風肅々と	
△一五六七	同	(三)軍醫は (四)君が代は	
△一五六六	別れの歌	(一)共に眺めし (二)鮮血淋漓	
一五六〇	同	(七)心得たるか (八)出でまして	
一五〇七	同	(五)我兒二人 (六)聲も自づと	
一五〇七	同	(三)塵も据えし (四)將軍やをら	
一五六六	乃木大將	(一)嗽々と (二)乃木將軍	
△一五五四	同	(七)泣く泣く (八)更け行く	
△一五五四	同	(五)國は筑紫の (六)力なく	
△一五五三	同	(四)其時袖に (三)篋の月を	
△一五五三	石童丸	(一)月に村雲 (二)旅の疲れも	
△一五四九	同	(三)南朝天子 (四)つき世の中	
△一五四四	櫻狩	(一)霞櫻引く (二)景色妙なる	
一五五一		(十一)氣を勵して (十二)駒引奇せ	
△一五八四	鉢の木	(一)傳へ聞くと (二)斯ては果てじ	宗家故永田錦心
一五九五	毒饅頭	(一)笑はゞ子女も (二)呼義を装ふ	
一五九六	同	(三)命あるうち (四)千に一つも	
一五九七	同	(五)秀頼公は (六)秀頼公はたゝす	
一五九七	川中島	(一)彼に孫吳の (二)自ら死地に	
一五九七	同	(三)進むが如く (四)敵に息をば	
一五九七	同	(五)物にこらへ (六)聲に應じて	
△一六〇六	白虎隊	(一)花は櫻木人は (二)主君の安危を	
△一六〇六	同	(三)敗軍なれば (四)此時早く	
△一六三三	小楠公	(一)散るをならひの (二)色は蒼ざめ	
一六八三	臺灣入	(一)皇の御稜威は (二)炎熱やくが	
一六三〇	小督	(一)嶺の嵐か (二)何とてかゝる	
一六三三	別れの盃	(一)敷島の (二)燕雀なんぞ	
一六三六	同	(三)小唄うたひて (四)やがて傍へ	
一六三六	同	(五)さりながら (六)雪に明け行く	
一六一八	靜	(一)取るは憂し (二)堀川殿の	

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

一五七二	茶の湯音頭	中尾利都之山	薩摩琵琶
一五二四	湖上の月(連管)	倉川蕭郎山	
一六三〇	越後獅子(二枚)	中尾都春山	
一六三〇	同	三絃富崎美喜子	
一六二四	同	三絃富崎美喜子	
一六二五	同	三絃富崎美喜子	
一六四一	夕月	米中川親敏	
一五〇七	常陸丸	(一)征露の戦さ (二)何を荒ぶる	
一五〇八	同	(三)輸送指揮官 (四)同じ枕に	
一五九七	本能寺	(一)さる程に (二)いかなる道に	
一五〇九	同	(三)こゝに初めて (四)見るより蘭丸	
△一五四三	城山	(一)天れ達人は (二)明治十年	
△一五四四	同	(三)あな勇士の (四)今日をあへなく	
一五七二	敦盛	(一)去る程に (二)心は矢竹に	
一五七三	同	(三)扱は平家方に (四)直貴始終を	
一五九七	同	(一)清風朗月の (二)直家も今度	
一五九八	同	(七)經盛卿に (八)我此君を助け	
一五五〇	同	(九)其旗には (十)敦盛は咽び	
一五〇七	錦心流	吉村岳城	
一六五五	川中島	(一)天文廿一年 (二)謙信は	
一六五七	同	(三)龍躍つて (四)麓下の軍勢	
一六五八	同	(五)ふるとして (六)鞭聲肅々	
一五〇七	六段	千鳥の曲(二枚)	
一五七五	みだれ	四季のながめ	
一六〇七	四季のながめ	茶の湯音頭	
一六〇三	茶の湯音頭	八千代獅子	
一六五五	八千代獅子	磯千鳥	
一六四六	磯千鳥	青柳	
一六八五	青柳	酒	
一六九八	酒		

一五九六〇	同	(三)唯呼痛ましや (四)いかで節をば	高野旭嵐
一五九六一	同	(一)何思出の (二)松の常盤の	
五九九四	鉢の木	(三)とは言ふもの (四)百花燎亂	
五九九五	同	(一)明智日向守 (二)互に名だたる	
五九九六	同	(三)三四十騎を (四)世は戦國の	
五九九七	同	(一)如何に仲國 (二)露は王屑に	
一五二三四	小督	(三)道のしをりも (四)琴取り出でて	
一五二三五	同	茲に明智日向守 水や空、空や水	
△一五二〇三	湖水渡	義經主従の 十重廿重に	
一五二二九	衣(五絃)	(一)黒き馬の (二)船は揺り上げ	
一五三三七	那須與市	(三)是を射損ずる (四)與市鎗矢	
一五三三八	同	(一)夫れ武夫は (二)主税は始終	
一五四二五	山利の別れ	(三)良雄は不羈 (四)知らぬ二人	
一五四二六	同	(一)頃は元祿 (二)仇家の	
△一五九四四	大高源吾	(三)竹召しませば (四)何故に斯く	
△一五九四五	同	(五)明日を待つ (六)其夜は	
△一五九四六	同	(一)征露の軍 (二)陸地離れて	
一六〇一八	常陸丸	(一)征露の軍 (二)陸地離れて	

一六七〇〇	雪晴れ	(一)義士の道を (二)頃は元祿十五年	宗家永田錦心
一六七〇一	同	(三)いろはにわけし (四)よびこをふくみ	
一六七〇二	同	(五)時を移さず (六)張れも切れつく	
一六七〇三	同	(七)真と慈愛と (八)感きわまりて	
一六七七〇	橋大隊長	(一)奥大將の (二)夜は丑菊と	榎本芝水
一六七七八	同	(三)内田軍曹驚きて (四)呐喊の聲に	
一六九五五	西郷隆盛	(一)姉圖四海を (二)戦ひ既に	
一六九六六	同	(三)亂るゝ碁石 (四)既に其夜も	雨宮錦峰
一六八〇八	錦の御旗	(一)龍樓風閣 (二)長汀曲浦	
一六八〇九	同	(三)爰に妹ヶ瀬 (四)下部が待てる	
一七〇四二	本能寺	(一)本能寺深 (二)此處に初めて	
一七〇四三	同	(三)見るより蘭丸 (四)あゝ豪邁の	豊田旭穰
△一七九九	義士の懐	時しも元祿 素より大石	
一七八〇〇	同	かゝる所に大石 されば内藏之助	
三七八	本懐	去る程に 恰も菊月	
△一五四六〇	菅公		

筑前 琵琶

△一六八〇〇	太田道灌	(上)折しも起る (下)鄙に稀なる	豊田旭穰
一五八二八	石童丸	(一)月に情無き (二)通る月日に	
一五八二九	同	(三)心細道 (四)さても夜更け	
一六〇七〇	廣瀬中佐	(一)維新明節 (二)四隻の船に	
一六〇七一	同	(三)さらば端艇を (四)さすが雄猛き	豊田旭穰
一六四五六	佛御前	佛御前を呼入れ 佛御前は艶かに	
一六五八七	湖水渡り	(一)茲に明智日向守 (二)大津の宿に	
一六五八八	同	(三)さつと許りに (四)無双の名人	豊田旭穰
一六三三〇	太田道灌	(上)訝しなから (下)七重八重	
一六九一二	辨の内侍	(一)去程に辨の内侍 (二)頃は非月	
一六九一三	同	(三)喬葉空を (四)言語に絶たる	
一六九一四	同	(五)やすらう言葉 (六)とても世に	豊田旭穰
一七〇四四	夜討會我	(一)建久四年の (二)二人や顔を	
一七〇四五	同	(三)直穿虎穴 (四)風にも堪えぬ	
一六六六六	羽衣	(一)富十の高嶺 (二)地に又を	
一六六六七	同	(三)力及げず (四)行くか歸るか	豊田旭穰
五九九八	四條畷	(一)歸らじと (二)四條畷	
五九九九	同		豊田旭穰
一六二〇五	坂本龍馬	時しも慶應三年 こは無禮なり	
一六三〇三	壇の浦	茲に源氏の 源氏は	高野旭嵐
一六四〇三	伊賀の曙	(一)抑々荒木又右衛門 (二)驛路の馬に跨がりつ	
一六四〇四	同	(三)槍を小脇に (四)彼方においては	
一六四〇五	同	(五)又右衛門 (六)而も數馬は	
一六四八六	白虎隊	(一)敵の兵船 (二)群羊を驅る	高野旭嵐
一六四八七	同	(三)折もこそまれ (四)きは言へ	
△一六四八九	橋中佐	(一)頃は明治 (二)夜襲に適せぬ	
△一六四九〇	同	(三)さしにも固き (四)それと認めし	
一六八八〇	靈馬漣	(一)頃は明治三十有七年 (二)まだほのぐらき	高野旭嵐
一六八八一	同	(三)是れ漣よ (四)首に無限の	
一六八八二	同	(五)暫し奮戦 (六)愁然として	
△一五九八三	義士の討	時しも元祿 戴く兜や	
△一六二五五	師長	師長公 折からなれや	高野旭嵐
△一六三〇〇	高田の馬場	(一)同じ長屋の女住ひ (二)時しも今日は	
△一六三〇一	同	(三)斯ては果てじと (四)燃立つばかりの	高野旭嵐
一六三〇二	同		

一六〇二	同	(三)折しもあれや (四)こは敵はじと	宗家 高峰 筑 風
一六二七九	露骨の夢	月がえ渡る 我が大君に	
一六四二七	橋辨慶	(上)去る程に (下)既こ其夜も	
一六四八八	宇治川の陣	(一)去る程に (三)さしにも猛き	
一六四九八	同	(三)流石は (四)驥を直す	
一六二四	川中島	(一)猛虎深山を (三)進むが如へ (四)受けし車弱	
一六二五	同	(三)池の眞狐や (四)姿は遂に	
一六三三	鞭兒立志踏破命	聲、壯士輕命	
一六三三	男兒立志踏破命	聲、壯士輕命	
一六三三	白棄虎	兒、月落	

一五八	五人男	(上)故九代目市川團十郎 (下)故五代目尾上菊五郎 秀調、故市川左團次	東京 故三遊亭圓右 外灘子連中
一五九	か	つぎや	故三遊亭圓右
一五九	高	砂や	
一五九	大	工調べ	
一五九	う	どんや	
一五九	嘘	つきや	柳家小さん
一五九	釜	泥	
一五九	馬	の田樂	
一五九	ず	つこけ	
一五九	そ	こつち屋	
一五九	嘘	の皮	柳家三語樓
一五九	同		
一五九	意	趣返し	

一六三三	川中島	(一)されば世度 (二)旗差物を	高野 旭 方
一六三八	同	(三)敵か味方か (四)早やの	
一六三三	廣瀬中佐	(一)細新明治 (二)其の筒音は	
一六三三	同	(三)折もこそあれ (四)姿は遂に	
一六六五	川中島	猛虎深山を 鳴炎稲妻	
一六六六	宇治川	さる程に あれよくと	
一六六七	旭日	(君が代入)	
一六六八	常陸丸	君の稜威	
一六六九	露骨の夢	(詩吟入) (臺灣入)	
一六七〇	北白川宮殿下	(臺灣入)	

一五四〇	川中島	(一)天文廿三年 (二)猛虎深山	宗家 高峰 筑 風
一五四〇	同	(三)池の眞狐 (四)飛鳥の如く	
一五四〇	常陸丸	日露の戦 寄るべや如何に	
一五四〇	扇の的	(一)借も那須の (二)若しも過つ	
一五四〇	同	(三)或は低く (四)天に通じて	
一五四〇	同	(五)羽たたく隙も (六)どつと揚げたら	
一五四〇	高九郎	(一)恐れ多くも (二)我を忘れて	
一五四〇	同	(三)折から出つる (四)行かんとする	
一五四〇	湖水渡	(一)夫良禽は (二)大津の宿	
一五四〇	同	(三)さつとばかり (四)或は緩に	

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

一六〇六一	乃木大將と熊さん (二枚)	東家樂燕
△一六〇三	乃木大將の度し (二枚)	
一六三二八	乃木大將と熊さん (二枚)	
一六三三五	最後評定 (傳)	
一六三四六	天野屋利兵衛 (二枚)	
△一六四二	君國の爲に (二枚)	
△一六四三	岡野金右衛門	
一六四三九	失明の兵士 (二枚)	
一六五〇〇	赤垣源藏	
一六五〇一	義士の源懐	
一六六八八	五郎正宗	
一六七四二	梶川大力の粗忽 (二枚)	
一六七四三	續 (二枚)	
一六七四四	中山安兵衛	
一六八三七	彌作の鎌腹	
一六八六四	高杉晋作 (一枚)	
一六八六五	戀の島田左近 (二枚)	
一六九二六	義士外傳	
一六九二九	小田小右衛門 (二枚)	

一七〇〇六	前原伊助	東家樂燕
一七〇四九	近藤勇 (二枚)	
一五五二〇	佐倉義民傳 (二枚)	
一五五二一	佐倉義民別傳 (二枚)	
一五五三三	佐倉義民傳 (二枚)	
△一五九三	佐倉義民參詣 (二枚)	
△一六七〇	佐倉義民傳 (二枚)	
一六七七一	孝子萬兵衛 (二枚)	
一五七七七	黑鷺と蓮川 (二枚)	
一五七八八	日蓮記 (二枚)	
一五四一七	清水次郎長	
一五五五九	曾我兄弟 (二枚)	
一五六二八	義士討入(伊庭如水軒の義刃)	
一五六二九	義士討入(赤垣の奮闘)	
一五六六二	櫻川五郎藏生立 (三枚)	
一五九五三	鳴渡る櫓也 (二枚)	
一五九五四	岡野金右衛門 (三枚)	
一六〇〇五	岡野金右衛門 (三枚)	
一六〇〇六	岡野金右衛門 (三枚)	
一六〇〇七	岡野金右衛門 (三枚)	
一六〇〇八	岡野金右衛門 (三枚)	
一六〇〇九	岡野金右衛門 (三枚)	
一六〇一〇	岡野金右衛門 (三枚)	
一六〇一一	岡野金右衛門 (三枚)	
一六〇一二	岡野金右衛門 (三枚)	

ドーコレ印シワ  ンホノポツニ

一五七九一	京見物	柳亭痴樂
△一五八六	無學者	
△一六一九	豆屋者	
一六三三五	權助提灯	
一六三七七	かつぎ	
一六四九六	武者修業	
一五四四	六尺棒	大阪三遊亭圓右
一六四四	花見小僧	柳家小三治
一六九六七	結婚飛行	
一七〇一五	素人易者	
一六九二	祇園祭り	桂文治
△一六七九	義太夫息子	
一七〇三九	二番 (菊五郎、吉右衛門聲色入)	
一六八六	J (夜間放送の巻)	大辻司郎
一六六二	ホトギス	飯田蝶子

一八〇一	忠臣二度目の清書	故桃中軒雲右衛門
一八二一	荒木奉書 (野合)	
一八四六	靜御前吉野落	
△一九〇七	村上喜劍 (墓前腹切)	
△一九〇七	小野訓導 (二枚)	
△一九〇七	軍事探偵 (二枚)	
一五三三	橋英夫滿洲入	
一五三三	鳴呼四十三號潜水艦	
△一五三九	乃木將軍(軍旗と軍神)	東家樂燕
一五五九	乃木將軍(軍旗と軍神)	
一五五二	稻川出世角力 (二枚)	
△一五五三	南部坂 (二枚)	
△一五五三	忠僕直助 (二枚)	
一五六五	佐倉義民傳 (二枚)	
△一五六五	續召集令 (二枚)	
一六〇〇	高田の馬場駈付	
一六〇一	乃木將軍(汽車中の一節)	

浪花節

一六四四 櫓	一六五〇 忠 僕 直 助	一六七三 俵 星 義 心 の 槍 (二枚)	一六七八 馬 場 三 郎 兵 衛 (二枚)	二九四三 五 郎 正 宗 (二枚)	二九四七 孝 子 迷 の 印 籠 (二枚)	二九四九 梅 ケ 枝	四九四八 高 山 彦 九 郎	一六〇八 お 軽 身 賣 り	△一六二八 山 本 勘 助 (二枚)	△一六四七 稻 川 出 世 角 力 (二枚)	一六六六 安 兵 衛 花 婿 姿 (三枚)	一六七〇 彌 作 の 鎌 腹 (二枚)	一六六九 奉 書 試 合	一六四八 殿 中 双 傷
天 中 軒 雲 月										松 風 軒 榮 樂				
△一六四四 神 崎 東 下 り (四枚)	△一六四四 阿 野 金 右 衛 門 (二枚)	△一六四四 山 鹿 護 送 道 中 附 (二枚)	△一六四四 山 鹿 護 送 (二枚)	△一六四四 島 田 と 新 徴 組 (二枚)	△一六四四 續 島 田 と 新 徴 組 (二枚)	△一六四四 村 上 喜 劍 (二枚)	△一六四四 俊 寛 僧 都 (二枚)	△一六四四 義 士 外 傳 千 葉 三 郎 兵 衛	△一六四四 河 内 山 宗 俊 (玄 關 先)	△一六四四 河 内 山 と 直 侍 の 出 合	△一六四四 伊 達 騷 動	△一六四四 神 並 の 返 忠 (二枚)	△一六四四 神 並 三 左 衛 門 (三枚)	△一六四四 新 派 悲 劇 琵琶 歌
天 中 軒 雲 月										鼈 甲 齋 虎 丸				

二四一四 幡 隨 院 長 兵 衛	二四一五 春 判 正 宗 (二枚)	一六四一 正 宗 孝 子 傳	一五三七 多 胡 外 記 の 誠 忠 (二枚)	一五三六 紺 屋 高 尾	一五二六 俠 妓 靜 子 (二枚)	一五二一 南 部 坂 寺 坂 注 進	一五二〇 南 部 坂 寺 坂 注 進	一五二〇 續 南 部 坂 寺 坂 注 進	一五二〇 文 七 元 結 (二枚)	一五二〇 俠 士 村 上 喜 劍 (二枚)	一五二〇 雷 電 情 相 撲 (二枚)	一五二〇 女 武 士 道 (二枚)	一五二〇 紀 文 大 盡	一五二〇 倉 橋 傳 助 (三枚)	一五二〇 忠 僕 直 助	一五二〇 紺 屋 高 尾 (四枚)
篠 田 實																
一六九四 高 尾 道 中 附	一六七二 越 後 傳 吉	一六三三 大 高 源 吾 (二枚)	一六二九 辨 天 春	一六〇九 續 辨 天 春 (二枚)	一六〇〇 怪 僧 善 達 (二枚)	一五九〇 五 慶 安 太 平 記 (二枚)	一四四四 柳 田 勘 忍 袋 (二枚)	△一六三八 孝 子 萬 兵 衛 (二枚)	△一六四七 母 里 太 兵 衛 (二枚)	一六二九 岡 野 金 右 衛 門	一六三三 藪 井 玄 以 (二枚)	一六三三 玄 以 と 彦 左 衛 門 (二枚)	一六三三 續 玄 以 と 彦 左 衛 門 (二枚)	一六三三 間 違 ひ の 婚 禮 (二枚)	一六三三 鼠 小 僧 (二枚)	
篠 田 實																

一六四〇	水戸黄門(二枚)	東家 三 叟
一六八四	義侠一心太助	京山 若 丸
一六八六	江戸の花 三 欠	港家 小柳 丸
一七〇三	忍び泣く少年の罪(二枚)	東家 鶴 燕
一六九七	紀の國屋文左衛門	桃中軒 青雲
一六八〇	龜甲組(二枚)	木村松太郎
一六九三	探偵實話 海賊 房 次郎	
一六九六	藝者(鳴物入り)の誠(二枚)	
一七〇七	忠臣二度目清書(二枚)	
一六九六	鼠小僧(二枚)	
一七〇六		
一七〇七		

演説・講話

政治演説

一五三〇	憲政に於ける輿論の勢	三組	故侯爵 大隈重信
一五三九	力	二組	永井柳太郎
一五四〇	普通選挙論	二組	子爵 後藤新平
一五三九	政の倫理化	二組	

三三〇三	白井權八(鈴ヶ森)	同 (白藏お里出會)	一五六
三五七六	山科 妻子 別れ	同 (お歌の首打) (二枚)	一五九七
三五七七	山 鹿 護 送	同 (番掛宿の召捕) (二枚)	一五九八
三五七八	安兵衛 婿入り	同 (溝呂木の召捕) (三枚)	一六四六
五八〇	中山安兵衛 (浪人時代) (二枚)	同 (孝女の身賣) (二枚)	一六四七
一三八三	村上喜剣道 中附	同 (松の御殿)	一五三〇
△一五〇三四	明智左馬之助 (二枚)	角海老の由來	一四三八
一五三八四	安中 草三郎(表題附)	左小刀命の接木 (二枚)	一五二九
一五三八五	安中 草三郎(生立)	續左小刀命の接木 (二枚)	一六六三
一五五六	安中 草三郎(生立)	坂崎出羽守 (六枚)	一六六二
一六〇八五	同 (溝呂木の出會) (二枚)	天保水滸傳	一六六四
一六〇八六	同 (久保田の悪計) (二枚)	日蓮記(外傳) (三枚)	一六六五
一六二〇四	同 (草三郎逆暇) (二枚)	日蓮記(身延攻め) (三枚)	一六六八
一六二〇五	同 (久保田の最後) (二枚)	紀國屋文左衛門 (二枚)	一六六九
一六二〇六	同 (土浦牢破り) (二枚)		
一六二〇七	同 (取手屋の再會) (二枚)		
一五九四七	同 (千佳の捕物)		
一五九四八	同 (姉妹舟遊び)		

英語演説

一六六	國民に告ぐ	田中首相
一六五	普選投票に就て(三枚)	尾崎行雄
一五六一	英語教育勸語	故男爵 神田乃武
一五六一	Lincolen's Address at Gillingseburg	東京市顧問 べア ト博士
一五六一	Tousaint L'ouverture Vidor of Mareno	
一五六一	Build your own town	

修養講話

一五六一	意義ある生活	救世軍大佐 山室 軍平
一五〇三	日本の婦人	嘉悦 孝子
一五〇三	明治天皇御製朗詠	明洋館光會 筐村良水

海軍講話

一五五五	海軍省推薦	奏樂 海軍軍樂隊
一五五七	軍艦生活の朝	
一五五八	海軍戦 (二枚)	

經文法話

一五五五	國語	
一五五七	文法	
一五五八	法話	

番目 號	曲 目	藝 術 家
三九七 七九六 九	雨、リ ナ、ナ ス、ク 小、リ リ、サ ヤ	「赤い鳥社」 少女唱歌會々員 ピアノ伴奏成田爲三
四三三 四三三 一	澄宮殿下御作 ツキ キ	本居みどり 尺八吉田晴風
四三三 四三三 三	澄宮殿下御作 タモザハカハ、ウマ 白まん、鳥の手紙(三部合唱)	本居みどり 本居美子 ピアノ 本居長世
四三三 四三三 七	澄宮殿下御作 ゴシヨカライソギ、四十四 (合唱) 青い目のお人形、 お月さん(ピアノ)	合唱 本居みどり 合奏 如月社 同人 ピアノ 本居長世



兒童レコード

番目 號	曲 目	藝 術 家
二七三 二七三 一	十五夜お月、鶏 四丁目の犬、人買船、つばめ	唱歌 本居みどり ピアノ 本居長世
二九七 二九七 九	お山の鳥、九官鳥、めえめえ 小山羊、ダリア、歸る雁	唱歌 本居長世 ピアノ 本居長世
四三三 四三三 六	お山の大将、呼の鳥 ないしよばなし、四角の歌 姥捨山、日ぐれ	本居貴美子 伴奏 本居長世
一三〇 一三〇 〇	お月さん、気まぐれ時計、ド ル・ス・シンギングスクール	本居貴美子 本居みどり
一六九 一六九 六	汽車ポッポ、鳥羽繪 アメチヨコ、運動會	ピアノ 本居長世
一六九 一六九 七	歌の中、親子の驚、今年九つ、 新兵さんの駆足、居眠り地蔵	本居長世指揮 唄 本居若葉 ピアノ 本居貴美子
六八 六八 七	君が代、英國々々歌 佛國々々歌、露國々々歌	東京丹いね子

番目 號	曲 目	藝 術 家
一五〇 一五〇 九	立教開宗七百年記念 如來のの大慈悲	西本願寺普長代理 大谷尊由
一五〇 一五〇 〇	立教開宗七百年記念 立教の御開宗	東本願寺普長 大谷光演
一五〇 一五〇 一	立教開宗七百年記念 戦ひなき世界への路	眞宗布教師
一五〇 一五〇 二	眞宗 眞正 眞信 眞佛	眞宗 眞信 眞佛
一五〇 一五〇 三	眞宗 眞正 眞信 眞佛	眞宗 眞信 眞佛
一五〇 一五〇 四	眞宗 眞正 眞信 眞佛	眞宗 眞信 眞佛
一五八 一五八 八	心九の底の羊	中田羽後
一五八 一五八 九	神とぼに在りて	中田羽後
一五八 一五八 〇	わが歩を追ひて	中田羽後
一五八 一五八 一	歌の影を追ひて	中田羽後
一五八 一五八 二	都の榮華の外なる	靈南坂教會 聖歌隊
七五 七五 一	芝居噺子(正月) 十二ヶ月(二月 稻荷祭り)	唄 中村兵藏 三味線 中村六三郎 鳴物 梓屋新右衛門 田中傳左衛門
七五 七五 二	同 (三月 花の吉原) (四月 大名行列)	唄 中村兵藏 三味線 中村六三郎 鳴物 梓屋新右衛門 田中傳左衛門

讚美歌

お囃子

芝居噺子

番目 號	曲 目	藝 術 家
七五 七五 三	同 (五月 菖蒲鑑) 祭禮行事	唄 中村兵藏 三味線 中村六三郎 鳴物 梓屋新右衛門 田中傳左衛門
七五 七五 四	同 (七月 舟遊月寄浪) 大漁祝	唄 中村兵藏 三味線 中村六三郎 鳴物 梓屋新右衛門 田中傳左衛門
九〇 九〇 八	同 (九月 だんまり) 澁柿の里	唄 中村兵藏 三味線 中村六三郎 鳴物 梓屋新右衛門 田中傳左衛門
九〇 九〇 九	同 (十月 顔見世狂言) 煤拂	唄 中村兵藏 三味線 中村六三郎 鳴物 梓屋新右衛門 田中傳左衛門
一六三 一六三 三	芝居旅行 日之出家連中	東京馬鹿噺子連中
一六三 一六三 四	鎌倉の四丁	東京馬鹿噺子連中
一六三 一六三 五	矢野の四丁	東京馬鹿噺子連中
一六三 一六三 六	築台、おやま	下總佐原 大崎連
一五五 一五五 六	鶴子、四丁	東京噺子名人會
一五五 一五五 七	馬鹿、獅子	東京噺子名人會
一五五 一五五 八	つばめ、みん	平町噺子連
三〇 三〇 五	無量の盡し	豐年齋 梅坊主連中
三〇 三〇 六	鳥の盡し	豐年齋 梅坊主連中
三〇 三〇 七	鳥の盡し	豐年齋 梅坊主連中

太神樂

囃子

阿呆陀羅經

一六九七	茶摘、起上り小法師	八本正信子	山本正信子	石井龜次郎
一六九四	神輿の唄、雪だるま	島田晴譽指揮	松竹和洋合唱團	天野合唱團
一七〇三	あわて床屋、待ちぼうけ	宮下晴禮子	宮下晴禮子	宮下晴禮子
一六九五	霜の夜の狐	宮下晴禮子	宮下晴禮子	宮下晴禮子
一六九二	ころげた、こけた、月と猫	八谷正信子	山本正信子	管絃樂件奏
一六八七	秩父の宮さま、村の曉	川上兒童樂劇團		
一六八六	背くらべ、計りごゑ	平井英子		
一六八三	露路の細道			
一六八二	赤い靴、水ぐるま			
一六八〇	夢の國、ピカピカ星	佐藤怡子		
一六七八	山オモチヤの仔狐			
一六八六	夕やけ寺の狸			
一六八三	證城寺の狸			
一六八二	傘なし小雀、泣ほくろ			
一六八〇	木のぼり太右衛門、低山小山	河原志津子		



お伽歌劇

一六九三 巖谷小波作 木兔 (二枚)

一六九二 遠足の一日

一六八七 雀の争ひ

一六八六 森の争ひ

一七〇三 どつこいしよ、ねんねのお里

△一六八三 留守の間

四谷苑外
コドモ會員

横井富美子

長谷山峻彦指揮
雛菊兒童樂團



兒童謠曲集

一六九三 高峰筑風作 龜

一六九二 コンコン狐、カツコ鳥

一六八七 兎の耳、蜂後の鬼ヶ島

一六八六 オモチヤの汽車

一七〇四 コンコン小山、あの聲

一七〇七 菊の花、輪舞 おさそひ

一七〇八 エンサカホイ、ノンキナトウサン、大つきな蛙

△一六九五 虹と仔馬、お使、こほろぎ

ニッポンホン
オーケストラ

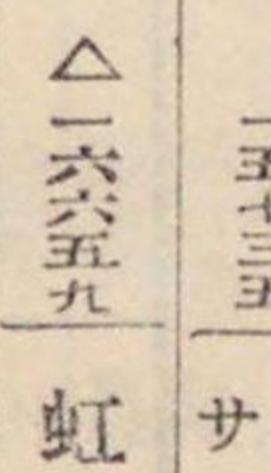
ナショナルシンホニ
オーケストラ

山田耕作指揮
日本交響樂協會員

豊田旭穂
童謡琵琶會員

東京交樂團員

二〇〇三	桃太郎、浦島太郎	唱納所文子
二〇〇二	お月様、風車	唱納所文子
二〇〇一	花吹雪、金太鼓	唱納所文子
二〇〇〇	牛若丸、朝顔、兔	唱納所文子
一九九九	桃太郎、池の鯉、鳥	唱納所文子
一九九八	月、菊ノ花、たこ、ピアノ、オモチヤの汽車、	
一九九七	日の丸の旗、木の葉、人形、ひよこ、かたつむり、	
一九九六	あ雀の町、この宿	
一九九五	肩ニコニコピンビン	
一九九四	流ちんころ兵	
一九九三	山おもちやの祭	
一九九二	山おもちやの祭	
一九九一	金お池の蛙	
一九九〇	靴魚の鳴	
一五七一	どぼろふぐら	
一五七〇	雀の祭水く	
一五六九	雲雀の祭水く	
△一五六八	郵便屋はさ上	
一五六七	お山うのさお	
一五六六	雪うのさお	
一五六五	チンチン音電	
一五六四	蛙だれぼつりさん	
一五八七	雨蛙だれぼつりさん	



兒童謠曲集

△一五五二 ハトポツポ、雪やこんこん

一五〇四 花の子かき

一五〇三 雀の子、どんぐり

一六〇九 ウソントコ爺さん

一五九四 夕やけ小やけ

一六〇七 忘れきれいの夢

一六四〇 舌切

一六四七 日の丸の旗、おきあがりこぼし、かたつむり、人形

△一六四六 支那人街の鳩

一六五五 新入の大工

一六五九 牛若丸、朝顔

一六七四 桃太郎、木の葉

一六八二 兎の耳、蜂後の鬼ヶ島

一六八七 オモチヤの汽車

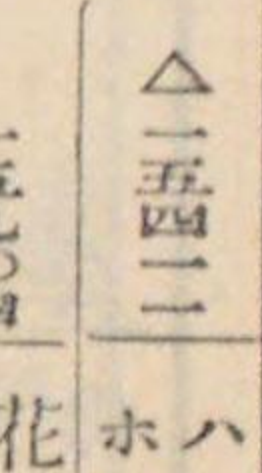
一七〇四 コンコン小山、あの聲

一七〇七 菊の花、輪舞 おさそひ

一七〇八 エンサカホイ、ノンキナトウサン、大つきな蛙

△一六九五 虹と仔馬、お使、こほろぎ

村山忠義



兒童謠曲集

一六九三 高峰筑風作 龜

一六九二 コンコン狐、カツコ鳥

一六八七 兎の耳、蜂後の鬼ヶ島

一六八六 オモチヤの汽車

一七〇四 コンコン小山、あの聲

一七〇七 菊の花、輪舞 おさそひ

一七〇八 エンサカホイ、ノンキナトウサン、大つきな蛙

△一六九五 虹と仔馬、お使、こほろぎ

ニッポンホン
オーケストラ

ナショナルシンホニ
オーケストラ

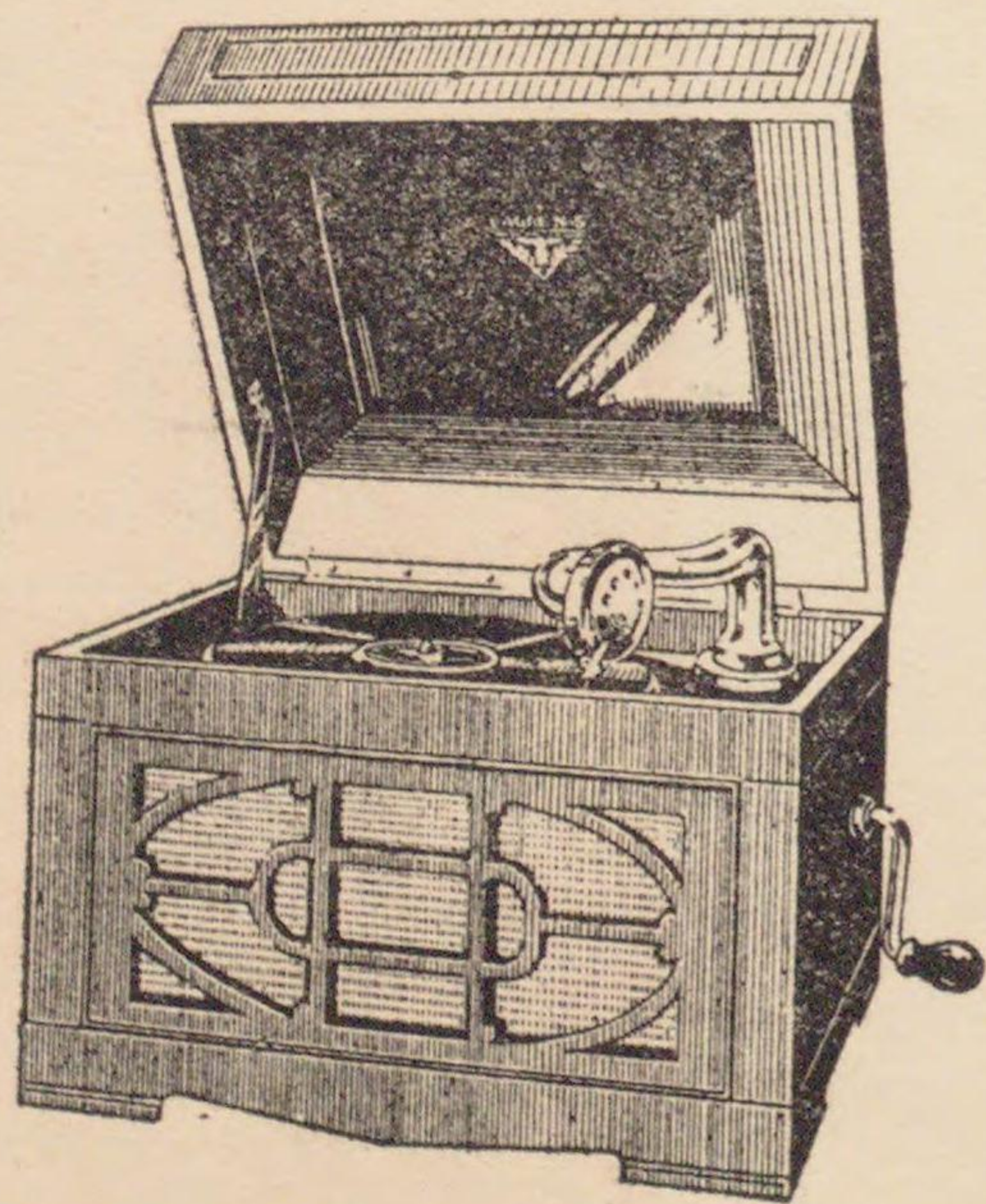
山田耕作指揮
日本交響樂協會員

豊田旭穂
童謡琵琶會員

東京交樂團員

器音蓄ンホノポツニ

電氣吹込レコードが最近に於ける劃時代的の發明でありまして、今迄吹込み得なかつた高音低音及如何なる微細なる音波も完全に之を吹込み得る事は既に御承知の事と存じます。然し斯くの如く立派に吹込まれたレコードと雖も之れを再生する蓄音器が不完全であつたら折角立派に吹込まれたレコードも充分其の眞價を發揮する事が出来ません。電氣吹込レコードを完全に發聲する蓄音器としては、既にコロンビアの百二十號、ポーターブル等發賣せられておりますが、價格の點より見ても、未だ一般向の器械として完全なものが市場に出ておりません。此の憾を除く爲めに弊店が苦心研究の結果、現代科學の粹を集めて製作したのが、この**イーグル五號**で御座ります。電氣吹込レコード用としては眞に理想的蓄音器として一般の御家庭に自信を以てお薦め致します。



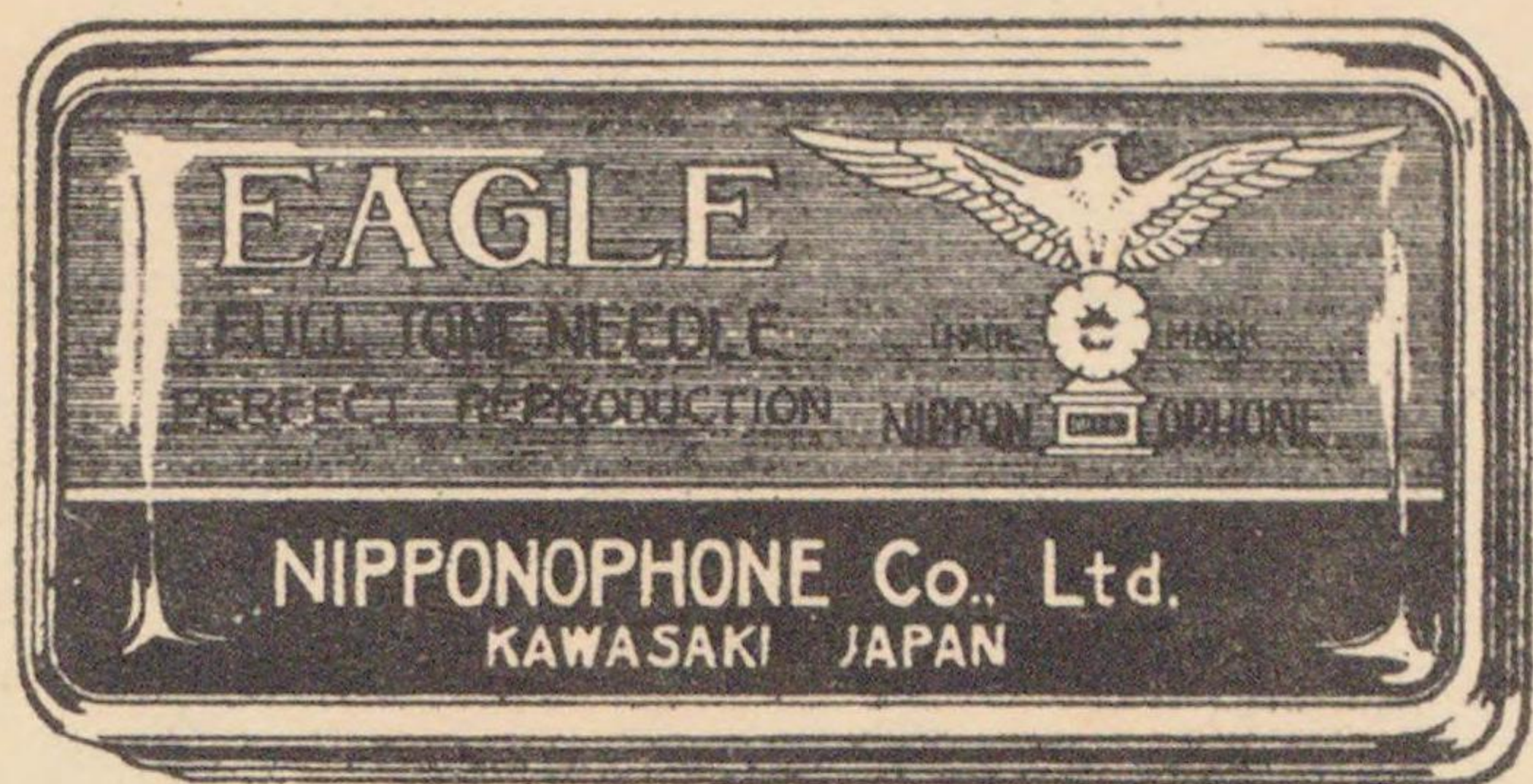
電氣吹込レコードを
完全に發聲する

イーグル五號

正價金六十圓也

電氣吹込レコードと
蓄音器の選擇

五七五三 五七五四	大砲の膏藥	久留島武彦	五七五三 五七五四	家なき子	葵唄 オーケストラ
一六二六	ボンボン大将	佐々紅華作 並指揮	一六二六	家なき子	瀧平野松枝
一六二五	東京見物	井上起久子	一六二五	神道の	松竹管絃樂團
一六〇八	淺草遊覽	高井ルビ	一六〇八	桃太郎	靜岡田錦波
一五九一	ラヂオの小父さん	相村良愛子	一五九一	浦島太郎	秋田和洋耕村
一五五四	雨垂れぼつさりさん	天野喜久代	一五五四	猿蟹合戦	秋田和洋耕村
一五〇八	あめやささん	天野喜久代	一五〇八	田舎者の花見	西條和洋合奏團
一五二四	正ちゃんの冒險(オホサカ)	林出雲初久	一五二四	義經一の谷戰記	西條和洋合奏團
一五二七	遊覽電車	宇柳津美貞子	一五二七	舌切雀	交樂會々員
三六五九 三六六〇	謎ちゃんの繪本	佐々紅華指導	三六五九 三六六〇	牧場の境	お伽噺の會々員
三六五七 三六五八	茶目子の一日	木野喜久子	三六五七 三六五八	文福茶釜	お伽噺の會々員
七二六 七二七	一寸法師	はやし連	七二六 七二七	正直正吉	巖谷小波
三九七 三九八	いたづら蛙	北村季晴	三九七 三九八	お伽噺	巖谷小波



ワシ印レコードと
離るべからざる
ワシ印蓄音器針

弊社が最新の施設と現代科學の粹とを集めて製造したのが此のワシ印蓄音器針であります。電氣吹込レコードの出現に依つて當然電氣吹込レコードに耐へ得る蓄音器針が必要になつて來ました。蓄音器レコード針此の三者が完全に一致しなければ如何にレコードその物が完全に吹込んであつても、之れを完全に聴く事は出來ないのであります。此の意味に於て「肉聲その儘」に吹込まれたワシ印レコードを完全に御聽になるにはワシ印蓄音器針を使用することが絶対に必要であります。値段は極めて廉價です。

貳百本入 壹罐 金三十五錢也

大津市榊屋町
今堀時計本店

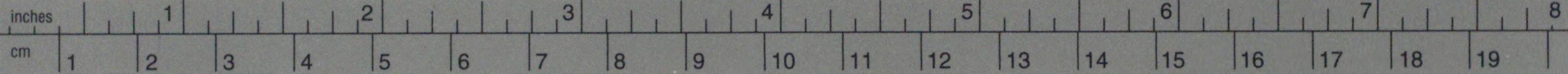
電話 貳百三十一番
振替口座 大坂一〇五九八番

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

